



報道資料

平成28年8月22日
株式会社 中電工

弊社パソコンのウイルス感染による個人情報流出の可能性について

このたび、弊社のサーバーに外部からの不正アクセスがあり、調査の結果、弊社パソコンの1台がウイルス感染し、一部の個人情報が流出した可能性があることが判明しました。

現在のところ流出の事実は確認されておらず、また、個人情報を悪用されたことによる被害を受けたという報告はありません。

お客さまをはじめ関係者の皆さまに、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしますことを深くお詫び申しあげるとともに、今後、同様の事案を発生させないよう再発防止策を確実に実施してまいります。

記

1. 事案の経緯

(1) 平成28年6月29日(水)、定期的に行われる自動ウイルス検出機能によって、弊社パソコンの1台にウイルスが検出され、ウイルス対策ソフトで駆除されました。ウイルス検出結果とインターネットアクセスログを確認した結果、当該パソコンがウイルスに感染していたことが判明するとともに、6月15日(水)に不正なサイトへアクセスした痕跡を発見しました。

これを受け、情報流出の有無、ウイルス感染の原因究明、および情報流出の可能性のあるファイルの調査を開始しました。

(2) 同日、ウイルス感染の原因は、当社社員が6月15日(水)に不審なメールの添付ファイルを開いたこと、および同社員が当該パソコンの設定を不正に変更していたことで、インターネット接続の一部のセキュリティに脆弱性を有していたことであると分かりました。

このため、直ちに当該パソコンのセキュリティの脆弱性を排除するとともに、その他のパソコンについても調査を行い、同日、セキュリティに脆弱性を有しているものはなく、情報流出の可能性は無いことを確認しました。

(3) 7月4日(月)に、情報流出の有無について外部の専門機関に調査を依頼しましたが、7月19日(火)、情報流出の有無を確認することができなかったとの結果を受領したことを受け、当社は情報流出の可能性は否定できないと判断しました。

(4) 6月29日(水)以降、流出した可能性があるファイルを1件ずつ精査し、8月16日(火)に、個人情報の種類や件数の特定を完了しました。

2. 流出の可能性がある個人情報の概要

- (1) お客さま個人情報
- (2) 弊社職員名簿

3. お客さま個人情報の項目

- (1) 個人情報の種類 : お客さまの氏名、住所、メールアドレス
- (2) 個人情報件数 : 211件 (広島県209件、岡山県1件、山口県1件)

[内訳]

- ①お客さまの氏名、住所、メールアドレスが記載されたもの 1件 (広島県)
- ②お客さまの氏名、住所が記載されたもの 210件
(広島県208件、岡山県1件、山口県1件)

4. 対象となるお客さまへの対応

個人情報流出した可能性があるお客さまには、本日(8月22日)付けでお詫びと状況説明の文書を送付させていただきました。

現在のところ、流出の可能性がある個人情報がインターネット上へ流出・拡散していないかの確認・監視を、外部の専門機関へ委託して実施しておりますが、個人情報の流出の事実は確認されておらず、また、個人情報を悪用されたことによる被害を受けたという報告はありません。

万一、当該データを悪用され被害を受けられた場合には、弊社までご連絡いただくようお願いしています。

5. 再発防止策

- (1) 本事例を踏まえた社内教育の実施。
- (2) ウイルスメールを排除するメールフィルターの強化。
- (3) 外部への情報流出を未然に防ぐため、外部への不正通信を24時間・365日監視する外部サービスによるシステムの導入。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 中電工

業務本部 総務部長 寺西 範昭

電話 (082) 291-7413